

愛知海運株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>以下の9点において物流業務を通し、経済・社会・環境においてサステナブルな事業運営を続けています。</p> <p>①社員や地域社会の健康増進に努め、安全安心な物流を提供する ②社員教育を充実させ未来に向けた人材育成を実施 ③多様性を尊重し、誰もが活躍できる風土に向けて ④再生可能エネルギーに関する物流支援、各施設に省エネ設備を導入 ⑤ワークライフバランスの充実とより良い職場環境を目指して ⑥物流を通じた社会基盤整備及び技術革新への貢献 ⑦災害に対するレジリエンスを強化 ⑧廃棄物の適正な管理とリサイクル推進に向けて ⑨カーボンニュートラル社会への対応</p>			
		目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済	7, 8, 9	拠点建物の利用電気を再生可能エネルギー由来にする	2022年4月より本社屋の電気は化石燃料ゆらいの電気から再生可能エネルギーで発電した電気に切り替える。
	社会	3, 4, 5	自主的な小集団活動で安全品質向上の取り組みを行う	国内外の作業現場7拠点にて、安全品質向上のため、毎年継続して小集団活動を行う。
環境	11, 12, 13	災害時の地域住民避難場所として地域貢献する。また、粉塵の発生を抑制する専用重機を導入し、環境保全につとめる。	災害時の地域住民避難場所として、本社ビルをの機能を2022年4月からより高める。またバラ貨物の荷役における飛散防止のため、専用重機（アンローダー）を2023年夏に導入する。	